

秋季
県高校野球

野辺西 全員16安打

青商4投手つかまる

▽2回戦(県営)
青森商 1020002
野辺地西 2500032x2
(7回コールド)
名島一今



【青森商—野辺地西】2回裏、野辺地西1死満塁、大向の2点適時打で二走・大池が生還、5—1と差を広げる。捕手・今一県営

野 大田 大向
▽本塁打 坂本(青)
▽三塁打 坂本、山内(青)
▽三上野 野 野 野 野 野 野 野 野
向(野) 捕逸 今2(青)

青森商は7点を追う7回、坂本が中越えのランニング2点本塁打を打ち意地を見せた。だが、4投手はいずれもつかまり、野手陣は4失策と乱れ、及ばなかった。

野辺西、2回に猛攻

○野辺地西は二回、大池の右前適時打で3点を挙げると、この回一挙5点の猛攻へつなげた。「走者をなんとして返そうと思った。一気

葛西監督は「打撃が良ければ流れは来る。今回は前半からうまくつながら、大量得点となった」と振り返った。八学光星との次戦に向け、主将内山は「練習量は負けていない。強豪校といつことを気にせず、対等に戦いたい」と話した。